



学校目標 ふるさとを愛し、共に学び、心豊かにたくましく生きる「仁比山っ子」の育成

にこにこ笑顔であいさつ いっしょうけんめい無言で掃除をする やさしさいっぱいなかよくする子
まじめにこつこつ勉強する子 ◎ こころと体をきたえ 進んで運動する子



委員会引継「たのむぞ！5年生！！」

3月2日(火)

の委員会活動

は「引継」でした。その日から、4・5年生が委員会活動を行い、6年生は活動を見守っています。4・5年生が各委員会活動に所属しますが、中心は「5年生」です。登校も新登校班です。登校班によっては、班長が5年生でない班もありますが、班長だった6年生は班の後方から見守りながら登校してくれています。5年生の皆さん！

いよいよ、最上級生です。仁比山小学校が、良くなるかどうかは、皆さんたちの頑張りで決まります。「さすが、仁比山小！」と言われるように一人一人が目標をもってくださいね。

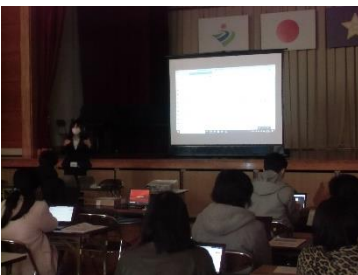


あいさつ運動～神崎市商工会青年部「こども見守り隊」～

3月2日(火)、早朝から神崎市商工会青年部子ども見守り隊の方々にあいさつ運動をしていただきました。当日は、小雨の中、校門前で子どもたちにあいさつをしていただきました。ありがとうございました。

水道蛇口がかわりました。

新型コロナウイルス感染防止対策として、神崎市より、今までも様々な物品を購入していただいています。また、各企業様や各団体様からもマスクや手指消毒などを寄付等していただきました。そして、この度、水道の蛇口を購入していただき、交換をしました。矢印の先の方をご覧ください。このレバーを肘で動かし、水道を開閉します。おかげで、水道の蛇口を直接手で触れずにすみ、感染予防ができます。ありがとうございました。



タブレット研修

3月9日(火)、教員の「タブレット研修」を行いました。

学校だよりでもお伝えしていましたが、仁比山小学校は4月から全学年にタブレット端末を使用し授業等を行います。授業では、すべてタブレットで行うのではなくタブレット端末を文房具の一つとして有効に活用します。そのために、私たち教員がタブレットをどのように使えばいいのかなど研修を受けました。教員も児童と共に学んでいきます。



お願い

鉄棒の支え棒に「3歳から6歳の幼児には大人が必ず付き添ってください」のシールが貼られています。学校の遊具は専門機関に点検を依頼し、児童が遊ぶのに安全なものです。しかし、幼い幼児には危険なものもあります。どの遊具も使っていただいているのですが、未就学児に遊ばせる場合には大人の方が付き添っていただきますようお願いいたします。先日、危険を回避するためにブランコ前に設置していたコーンとコーンをつなぐ棒が壊れていましたので、全校児童に尋ね、指導しました。何か破損をしているなど、お気づきの点もがありましたら、ご連絡いただきたいと思います。よろしくお願いたします。